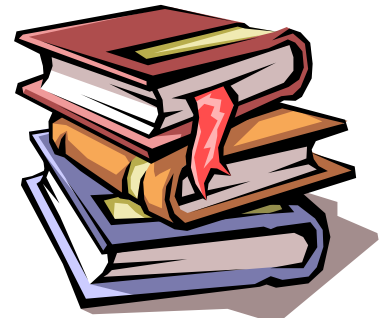


夏休みの課題もばっちり！！

読書感想文の書き方

読書感想文に適した本選びのポイント

- ・ 良い本を選ぶことが第一
- ・ 自分の能力に合うものを選ぶ
- ・ 自分の興味関心のあるものを選ぶ
- ・ 自分の問題意識に適したものを選ぶ
- ・ 小説だけでなく、ノンフィクション・詩・短歌・俳句なども選んでみても良い



読書感想文を書く準備段階

- ・ 読みながら、おもしろい！と思うところや、気にかかるところをメモしておく。(折り目を付けておく、付箋を貼っておく、線を引いておくなど)
- ・ 小説の場合、プロット・事件・人物の心理や行動などに注目する。そして、感銘した部分や問題点を明らかにする
- ・ 印象的な表現・語句について抜き書きする

読書感想文の型(例)

A	B	C
<p>(1) まえがき 作品のこと 作品の背景 取り上げた理由 など</p> <p>(2) 内容の紹介 主題と構成を簡潔に</p> <p>(3) 感想 主題に関するものを中心に、 構成・叙述・素材その他に関する ものを関連させる</p> <p>(4) むすび 中心論点を強調してまとめる</p>	<p>(1) 感動 感動の中心を述べる</p> <p>(2) 理由 なぜ感動したのかを作品に即しながら述べ、同時に内容紹介をする</p> <p>(3) 反省 作品の状況と現在の社会・自分の 状況などを比較し、あるべき自 分の姿を考える</p> <p>(4) 決意 自分はこのように生きていく！と いう決意表明でむすぶ</p>	<p>手紙文形式 作者または主人公あての手紙文の 形式で、作品に示されている問題・ 生き方について、賛成・反対の立場 から意見を述べる</p>

その他ポイント

- * 本の紹介文ではないので、あらすじを書いても仕方がない。また、内容を一切説明しないと、どこをどう感動したのかわからない。よって、**最小限**、本の内容を紹介する。
- * その本を読んでいない人に、感想を伝えなければいけないんだ、という気持ちで書く。
- * ありきたりな感想を、ありきたりな文で書いても仕方がない。表現の仕方を考えてみよう。
- * とりあえず、たくさん本を読んでいれば、いい感想を抱くこともできる。**どんどん本を読むのが**、感想文上達の一步である。
- * 書き終わったら、推敲を十分にすること！！誤字・脱字なんてもってのほか。もちろん、丁寧な字で書くのは当たり前。